

ボランティア体験プログラムについて

内容 市内の福祉施設にてボランティアができるプログラムです。(体験日数3日程度)
※最初は必ずボランティアセンターへお問い合わせください。
※体験前に施設訪問が必要です。
※感想文提出が必須です。(修了証を発行します。)

対象 向日市在住、在勤、在学(高校生以上の学生)の方

体験先 向日市内の保育所・障がい者施設・高齢者施設
※体験先施設一覧は向日市社協ホームページに掲載しています。
※コロナ禍のため、施設先によりボランティア受入が難しい場合があります。

参加費 無料(ただし、昼食費・交通費・ボランティア保険等の自己負担が必要です。)

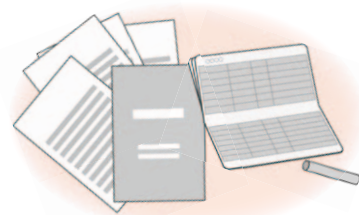
【問合せ先】
向日市社協ボランティアセンター
TEL.932-1961



福祉サービス利用援助事業のご案内

「福祉サービスの利用に不安がある」、「役所などからの書類の手続きが難しい」、「お金の使い方や通帳などの管理がうまくできない」等でお困りではありませんか?
福祉サービス利用援助事業は、認知症や知的・精神障がいのある方を対象に福祉サービスにかかる情報提供や手続きを要する書類の説明・整理、日常生活にかかる金銭管理(助言や手続きの代行等)をお手伝いします(有料)。
支援内容・頻度は相談面接を経て調整いたしますので事業の詳細については、お問い合わせください。

【問合せ先】
地域福祉課 TEL.932-1961



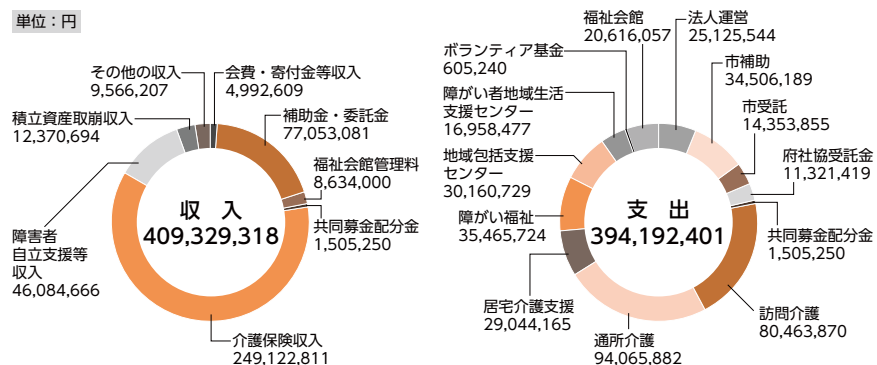
臨時職員募集 (ホームヘルパー)

職種 ホームヘルパー
雇用条件
●時給/1,500円~1,950円(他、諸手当あり)
※但し、勤務時間帯、曜日、経験年数によって異なります。
●勤務日/週1回から可能(要相談)
●勤務時間/午前7時~午後10時の間で希望時間
●勤務場所/向日市

資格要件 介護職員初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級)、介護福祉士などの資格をお持ちの方
※資格をお持ちでない方への資格取得助成制度があります。(応相談)

採用人数 3名程度
申込 電話で、向日市社会福祉協議会 ホームヘルプセンター(☎932-1968)中澤まで
★ヘルパーの仲もよく、明るく楽しい職場です!あなたの資格、活かしませんか?ご応募お待ちしております。

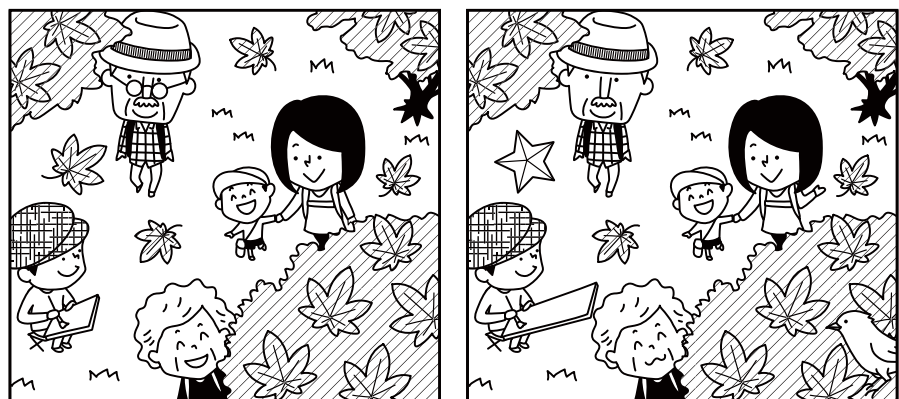
令和2年度向日市社会福祉協議会決算報告



7つのまちがい探し

もみじ狩り 庶民の楽しみになったのは江戸時代

平安時代の貴族は狩りをしなかった。紅葉や桜の枝を折って髪に飾って自然をめぐる風習があった。そこから狩りの真似事として「紅葉狩り」の言葉が生まれた(諸説あります)。庶民が「紅葉狩り」を楽しむようになったのは江戸時代中期頃からといわれている。



※応募方法

はがき又はFAXに、①回答②氏名③住所④年齢⑤今回号で特に関心があった記事(複数回答可)⑥「福祉パレット」を読まれた感想を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5名に図書カードをプレゼントします。

※締め切り

令和3年11月26日(金)まで必着

※送り先

〒617-0002
向日市寺戸町西野辺1-7
向日市福祉会館内 総務課
FAX.933-4425

令和3年3月号の答え「麒麟(きりん)」

①角の本数 ②しっぽの形 ③雲の有無
④光の形 ⑤大衆の顔 ⑥麒麟の口
⑦ひげの長さ

福祉パレット

ご近所福祉のまち向日市をめざして

会長交代のご挨拶

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
6月25日付で本会会長の交代がございましたのでお知らせいたします。
今後とも、本会の運営並びに本会事業の推進に、引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



向日市社会福祉協議会 会長
清水 陽一



向日市長
安田 守

このたび、植田進前会長の後を引き継ぎ、向日市社会福祉協議会会長に就任いたしました。微力ながら、地域福祉の充実に向けて、職責をつとめてまいり所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、人口減少と高齢化が同時に進行し、人々とのつながりの希薄化や家族機能の低下など、社会情勢をめぐる状況は大きく変化しています。また、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や人々の接触が制限され、地域福祉活動やボランティア活動は休止を余儀なくされています。

向日市社会福祉協議会は、地域福祉推進の中心的な役割を担う団体として、このような課題に対応しながら、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指し、行政とも連携を図りながら、役職員一丸となって、努力を重ねてまいりたいと存じます。

今後とも市民の皆様方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、会長就任のあいさついたします。

社会福祉法人向日市社会福祉協議会の皆さまにおかれましては、日頃より本市の福祉行政の推進にご尽力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

この度、貴協議会におかれましては、会長として、9年という長きにわたりご活動いただきました植田進前会長がご退任され、本年6月から清水陽一新会長のもと新たな体制となりましたが、地域福祉の推進には、これまでと同様に本市と貴協議会の連携が必要不可欠でありますので、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本市といたしましても、福祉をはじめ、教育環境整備や防災・防犯など、各施策にしっかりと取り組み、誰もが安心・安全・健康に暮らすことのできるまちづくりを推進してまいりたいと存じます。

最後になりましたが、貴協議会のますますのご発展と、皆さまのご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

オンライン活用で、 コロナ禍でもつながる！

コロナ禍でも地域福祉活動を推進するために、向日市社協はオンラインツールの活用を始めました。オンラインのメリットは、三密を回避しながら人と交流する機会を提供できるほか、会議や情報のやり取りがしやすいなど、さまざま。コロナ禍を乗り越えるために、皆さんもオンラインを活用してみませんか？

オンライン交流会

自宅からでも配信できる

外出が制限され、人との交流が減っている今、向日市社協が主催の子育てママのオンライン交流会事業では従来対面で実施していた講座をオンラインで行っています。今回は、オンラインレッスンも取り入れた「ママとベビーのヨガ」のインストラクター中澤史子さんにお話をお聞きしました。



ママとベビーのヨガ・
育脳キッズヨガインストラクター
SAMPOMICHI
中澤 史子

家にこもりがちで孤独を感じやすい今、幸せな気分にしてくれるのが赤ちゃんの温もりを感じられるベビーヨガです。オンラインレッスンは、ZOOMアプリで自宅から配信。機械に弱い上に、レッスン中に子どもが泣いたら…という不安もありましたが、慣れば簡単。挑戦してよかったです。

受講生の方々にも「遠方からでも参加できる」「移動の必要がない」と喜ばれています。どのレッスンでも大切にしているのは、参加ママ同士が交流する時間を設けること。「家にいながら人とつながれてうれしい」という声は多く、そういったレッスンができることに幸せを感じています。

レッスン情報

[日 時] 第2回 令和3年10月20日①、第3回 令和4年2月16日②
いずれも10～11時 各回定員8組

[対 象] 向日市内在住の生後1か月～1歳3か月の赤ちゃん和妈妈
(帝王切開の方は産後3か月～)

[参加費] 無料(通信料は参加者負担)

[申込先] 向日市社会福祉協議会 chiiki@muko-shakyo.or.jp

[申込期間] 第2回は令和3年10月1日①～10月13日②
第3回は令和4年2月1日③～2月14日④

※毎回、同じ内容で実施。先着順、初参加の方優先。

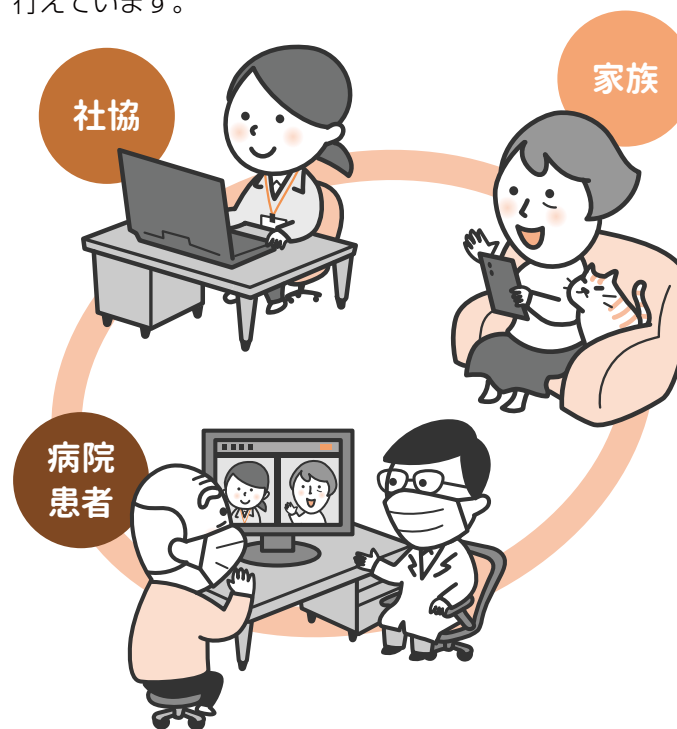
オンラインの おすすめPOINT

- スタジオに移動しなくてすむ
- レッスン中も子どものそばにいられる
- 多くの人の目に留まり、仕事の依頼が舞い込んだ
- ママたちの不安・ストレス解消の場を提供できる

オンライン会議

退院前カンファレンス等をZOOMに

ケアマネジャーは通常、ご利用者の退院前に病院に向いて、医師とご利用者、そのご家族と必要な介護サービスを相談する「退院前カンファレンス」を行います。しかし、コロナ禍では密集の場が感染リスクとなるため、ZOOMでの協議を開始しています。感染の心配がないのはオンラインの大きなメリット。病院への移動時間も節約できています。また、市内の事業所との会議も感染防止のためにZOOMを活用することで、通常の仕事を滞りなく行えています。



食欲もりもり！ デイサービスの 特別メニュー

向日市社協デイサービスセンターでは毎月、「日本や世界のグルメ紀行」をテーマにした特別メニューを提供しています。コロナ禍で自粛生活が続く中、「故郷を思い出す」「旅行気分が味わえる」と喜ばれています。

向日市社協デイサービスは近年、食事に力を入れています。今年4月からは「コロナ禍で、帰省や旅行ができず寂しい思いをしているご利用者に、故郷を懐かしんだり旅行気分を味わってほしい」と、日本の郷土料理や世界の伝統料理を提供しています。これまでは、長崎県のチャンポンや大阪府のお好み焼きが登場。ハワイの伝統料理「ロコモコ」をアレンジした「ロコモコ丼」も好評でした。

レクリエーションでは、認知症予防のために、昼食の献立を色鉛筆や折り紙などを使って作ってもらい、施設内に展示しています。「食事は食べる楽しさや喜びを感じることも大切です。一日を通して、楽しんでいただけるメニューにしたいと思います」と担当者は話します。



利用者の声



私は、大の旅行好き。大きな病気をするまでは、よく夫と日本各地を旅行しました。旅先での楽しみは、ご当地グルメを食べること。何度か訪れた長崎では、よく皿うどんを食べました。皿うどんのあるお店にはチャンポンも必ず用意されているので、デイサービスでチャンポンをいただいた時は、夫との楽しい旅行を思い出しました。これからもご当地グルメで、旅行気分を味わわせてくださいね。

向日市社協ボランティアセンター LINE公式 アカウント

ボランティアに特化したアカウントでは、ボランティア募集情報や講座情報を発信。チャット形式の相談も可能です。



（こんなことができます）

📡 情報を発信

各施設のボランティア募集を即時発信しニーズに対応

📡 イベント告知と発信

ボランティア関連イベント情報を発信

📡 相談・問い合わせ

チャットでご相談・お問い合わせを受け付け

✉ メール相談



困りごとのご相談やお問い合わせは、ホームページのメールフォームやメールでも受け付けています。お気軽にご相談ください。

◀ <http://muko-shakyo.or.jp/contact/>

QRコードの読み取り方

スマートフォンのカメラをQRコードにかざし、画面の指示に従って操作してください。



※機種によっては特定のアプリをダウンロードする必要があります。